

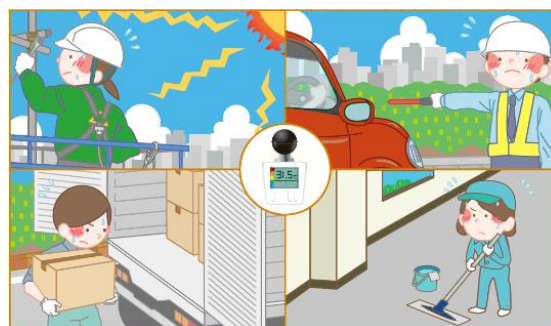
WBGT を熱中症予防に活用しましょう！

暑さ指数（WBGT）とは？

WBGT は、熱中症を予防することを目的に提案された指標で、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目し、人体の熱収支に影響の大きい、①湿度、②日射・輻射などの周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

（参考）日本スポーツ協会では、WBGT 値に応じ運動時の熱中症の危険度を次のとおり分類しています。

危険	31 以上	運動は原則中止
嚴重警戒	28～31	激しい運動は中止
警戒	25～28	積極的に休憩
注意	21～25	積極的に水分補給
ほぼ安全	21 未満	適宜水分補給



一般に、WBGT が 28（嚴重警戒）以上となった場合、熱中症患者が著しく増加するとされています。令和3年における松阪・多気地区の熱中症での労災給付件数6件について、発症当日の三重県津地点における WBGT を確認（環境省 HP より）したところ、4件が28以上の嚴重警戒レベルでした。なお、実際の事例は、屋外だけでなく、屋内で熱中症を発症しているものもあり、一概には言えませんが、災害発生現場においても暑熱な環境であった可能性があります（下表参照）。あらかじめ、WBGT 指数計を用いて WBGT を把握し、熱中症予防に活用しましょう。

<具体的な熱中症防止対策>

リーフレット「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」でご確認ください。
次の URL 又は QR コードから、確認できます。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000900484.pdf>



<令和3年 松阪・多気地区における熱中症発症事例（労災給付事例）>

月	業種	年代	気温	WBGT	概	要
5	建設業	40代	27.4℃	19.6	風通しの悪い作業場で材料運搬作業中に発症し、救急搬送	
6	製造業	40代	28.8℃	26.7	熱がこもりやすい工場内で洗浄作業中に発症し、救急搬送	
8	運送業	40代	32.5℃	28.5	トラックで集配作業中に発症し、救急搬送	
8	卸売業	30代	31.5℃	29.8	倉庫内で商品の出し入れ作業中に発症し、救急搬送	
8	製造業	40代	31.5℃	29.9	工場内で機械トラブル対応中に発症し、救急搬送	
8	製造業	20代	32.0℃	28.4	設備の塗装作業中に発症し、救急搬送	

※気温及び WBGT 値は、気象庁と環境省 HP より引用した三重県津地点における参考値です。